

2019年日本音楽コンクールフルート部門

第2位受賞

第46期卒業生 石井希衣さんに

インタビューしました!



まず、日本音楽コンクールの受賞おめでとうございます。

早速なのですが、コンクールのことについて教えてください。

石井: 第一次予選、第二次予選、第三次予選とあって本選に進みましたが、本選ではニールセン作曲のフルートコンチェルトを演奏しましたが、予選では様々な時代のいろいろな曲を演奏しなければなりません。第三次予選の後、本選までの一ヶ月は本当にたくさん練習をしました。

コロナ禍ではどのように過ごされていますか?

石井: コロナ禍で演奏する機会が減ってしまい、レパートリーを増やすよいチャンスとなりました。コンチェルトや取り組んでみたいソナタ、理論を調べるのに時間の

かかる古典やバロックなど、レパートリーとしての貯金を増やす機会となっています。

あとは合間に料理をするのが増えました。

練習はどのようにされますか?

石井: 学校時代はとにかくたくさん練習していましたが、今は短時間でも必要な練習がこなせるようにしています。丸一日練習する時間がある時も、ぶっ通しでやらずに何回かに分けて一回一回を集中して練習できるようにします。音楽をしていればいつでも幸せ!という人もいますが、私は辛いことやうまくいかずに悩むこともあるので、自分のペースで練習をするようにしています。

短大時代のことをお聞かせください。

石井: 練習熱心なフルートの同級生がたくさんいました。

夏休みの部屋を予約する日があったのですが、その日に予約できないと夏休み中ずっと練習できなくなってしまうのです。前日か

ら学校付近で徹夜して部屋を抑える人や、朝の四時ごろに来る人もいて、六時に行ったら遅い方でした!

下積みが必要な短大時代に、基礎練などの地道な練習を重ねるには、同期の存在が大きかったです。

そのあと他の学校にも行きましたが、そんなにやる気のあるのは短大しかなかったです。

また人間関係という点でも、現



(横浜シフォニエッタの皆さんとモーツァルトのフルートコンチェルトを)

在でも一番仲が良いのは短大時代にできた友人たちです。信頼できる人たちに会おうことができたと思います。

オーケストラの授業でも印象に残ったことがあるとか：

石井：短大時代のオーケストラの授業で、サンサーンス作曲の動物の謝肉祭という曲を勉強したのですが、その中の「鳥かご」という曲はフルートがとて難しく、もう今でも覚えているくらい練習をしました。すると先日、急にこの曲を演奏する機会があつて短大時代のこの経験が生かされました。

仙川の街に何か思い出はありますか？

石井：仙川の街は大好きです。今でも住みたいくらい。

今は閉店してしまつたらしく残念なのですが、唐あげ定食がおいしいお店がありました。私はお昼直前にレッスンを受けることが多く、その店でよく野口龍先生と昼食をご一緒しました。フルートに関わる様々なお話をしていただ

け、エマニエル・パユが日本に来た時はこうだった！というお話や、先生が初演された数々の作品についてなど…。日本のフルート界を長く見てこられた先生なので貴重なお話を沢山伺えて良かったです。

今年オリンピックがなかったので、印象に残ったシーンはありましたか？

石井：卓球にとっても感動しました！特に卓球女子の伊藤さん、混合ダブルスで金メダルを取つた翌日、自分のシングルの試合を一日に二回もやつていて…。ダブルスの試合が二十三時前後に終わり、翌朝とても早く起きて試合に備えていたそうです。ダブルス金メダルのインタビューを受けている時から、翌日のシングルスに向けて切り替えをしていたという話を聞き、音楽コンクールにも通じるものを感じました。

石井さんもコンクールの日のルーティンはありますか？

石井：あります！家で吹いて、一回

休んでから会場に出発します。吹き続けると手も疲れてしまうし、会場に着いてからもさらつちゃうじゃないですか？だから吹いて、カレーを食べて…。

え！カレー？！

石井：野球のイチローさんは試合前にカレーを食べているそうです。カレーを食べると目が覚めるし、腹持ちも良いし、朝忙しくてもご飯とレトルトですぐに食べられ

る。もちろん作ったりはしませんよ！お腹いっぱい食べて、消化してエネルギーになった所に本番があたるようにしています。

今年、短大の定期演奏会でモーツァルトのフルートコンチェルトを演奏されますね。

石井：フルートコンチェルトはピアノやバイオリンコンチェルトに比べて演奏されることが少なく、大変貴重な機会です。また母校のオーケストラと共演できることは、格別な思いがあります。温かさとか、帰ってきたという気持ち。またプロのオーケストラと共演するときと違って今回は合わせの回数が多くなっています。野口千代光先生、黒岩英臣先生のもと、モーツァルトの深い音楽を学生と共に勉強できるのはとてもいい機会だと思えます。

私たちもとても楽しみです。今日はどうもありがとうございました。

(9月2日 オンラインにて聞き手：木内・加藤)



(短大時代、お世話になった福田さんのお別れコンサート)

新任の先生から

桐朋学園芸術短期大学常勤講師
(担当：ピアノ実技・室内楽特設クラス)

柏原佳奈

今年度より桐朋学園芸術短期大学の常勤講師として勤務させて頂くことになりました柏原佳奈と申します。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部、そして研究科と約9年間、桐朋学園で学生生活を過ごしました。学生時代に私自身もお世話になりました先生方と現在、桐朋で仕事をさせて頂けることを大変有難く思っています。

短大では少人数ならではの行き届いた指導ときめ細やかな教育を受けられることが、とても魅力的な点だと思います。素晴らしい先生方が沢山いらっしゃる中、学生は若い方から社会に出られて活躍されている方まで幅広くおられ、皆さん年代を超えた交流があり、生き生きとした場になっていると感じています。

私自身のこれまでの音楽人生を振り返ってみると、様々な出会いや思いがけないような幸運と機会に恵まれてきました。素晴らしい先生に巡り会えたことも一生の宝と言えます。

桐朋は自由で個性を尊重し、それぞれ個人のキャラクターを大切にしている学校と感じます。

恩師からは一人一人の持つ可能性を上手く引き出し、伸びしろを的確に把握し長所を伸ばして下さるご指導を頂きましたので、私も学生達の指導に生かしていけるよう、努力したいと思っています。

音楽の勉強は技術だけでなく、その人の人間性が表われるので、意識を高め、色々な経験をして自分を磨くことも大切なことだと考えています。

現在、私は常勤に就任して半年ですが、これまでになかった経験の連続の毎日です。まだまだ自分の力のなさを感じておりますが、日々の仕事を確実にこなしながら、一步一步前進して行きたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

桐朋学園芸術短期大学の定期演奏会が開催されます

- 11月29日(月)
- 第一夜 オーケストラの夕べ
- グリーグ：ホルベルク組曲
- モーツァルト：フルート協奏曲第2番 第一楽章
(巻頭インタビューの石井希衣さんが出演されます)
- ベートーヴェン：交響曲第7番
- <指揮> 黒岩英臣
- <演奏> 桐朋学園芸術短期大学オーケストラ



いずれも 18:00 開場 18:30 開演
会場：調布市文化会館たづくり2階 くすのきホール
予約制となっているので短大のホームページよりご予約くださいとのことです。

- 11月30日(火)
- 第二夜 ソロ・室内楽の夕べ
- メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第2番ハ短調 Op.66
第一楽章
- F. シュミット：三重奏によるソナチネ Op.85
- 三木稔：秋の曲
- L. リーバーマン：ソナタ
- イベール：協奏曲第1・3楽章
- リスト：バラード第2番ハ短調
- J.S バッハ：無伴奏チェロ組曲
第1番よりプレリュード・アルマンド
- フランツ・シューベルト：『冬の旅』より「菩提樹」
- フランツ・レハール『メリーウィドウ』より
「そこで僕はマキシムに」
- リヒャルト・シュトラウス：「セレナーデ」
- モーツァルト：『魔笛』より「愛の喜びは露と消え」
- フォーレ：組曲「ドリー」 Op.56
- サン・サーンス：「死の舞踏」 Op.40 ト短調
- テレマン：四重奏曲ニ短調第1・4楽章
(「ターフェルムジーク」第2集より)
- (プログラムは一部変更になることがあります)

桐の音コンサート開催

2022年5月22日(日)
於：王子ホール

音楽活動委員長 **渡邊多佳子**

コロナ禍で色々と制限などもある中、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

前回の王子ホールでの先生方との桐の音ジョイントコンサート(2011年5月)から、はや10年余りが過ぎ、また会員の皆様方にぜひご参加いただき、聴いていただきたいと、来春2022年5月22日(日)にコンサートを行う事を決定いたしました。

先日お葉書でもご案内しましたとおり、オーディションを12月5日に行って出演していただく方が決定します。

王子ホールでの卒業生の皆様の素晴らしい演奏、ぜひ会員の皆様方にもお聴きいただきたいと思います。

詳細などは、改めて皆様にご案内をお届けする他、桐の音ホームページ、桐の音LINE(お友達登録お願い致します!)でもご確認ください。



▼桐の音LINE



▼桐の音ホームページ



(2011年 桐の音コンサートから)

短大からのお知らせ

科目等履修生の履修可能科目に音楽専攻実技レッスンが開放されました。
卒業生はもちろん、一般の方も短大の指導陣による実技レッスンの受講が可能となりました。

詳しくは桐朋学園芸術短期大学の公式ホームページをご覧ください。

(こちらのQRコードもご利用ください。)



★同窓会『桐の音』で行っている補助活動

同窓会では、下記の活動に補助金を助成しています。助成を受けた団体は、会報に活動報告をお願い致します。

コンサート後援

出演者の約1/2が本学の卒業生である場合、申請があればチラシ・ポスターに「後援・桐朋学園芸術短期大学同窓会『桐の音』」の記載を許可し、当日会場に盛花を送っている。

同期会補助

同期会を開催する場合、申請があれば五千円を補助する。

※各地での県人会的な同窓会の場合は要相談

サークル活動補助

本学卒業生で組織されていて、定期的に練習・勉強会を行っている団体、サークルに対し、年額二万五千円を上限とし補助する。但し、申請の際、役員会で活動内容を審査し承認された団体にのみ支給、年度末には会計報告を提出しなければならない。



同窓会『桐の音』連絡先
Mail info@kirinone.jp

後援したコンサート(令和2年度)

○12月5日

「Musica Christmas Concert2028」

世田谷区桜丘区民センター 別館桜丘ホール
大井祥子(45期)ほか

○12月12日

「さつきコンサートvol.2

～佐藤紀雄のアレンジで彩る、珠玉のクラシック」

東京オペラシティ近江楽堂
杉田文(51期)ほか

○12月13日

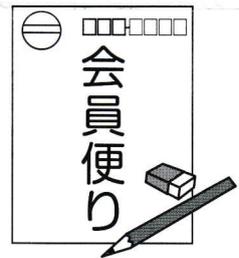
「Dream Full Art Concert vol.14」

くにたち芸小ホールスタジオ
竹田早希(46期)ほか



同窓会 桐の音
公式 LINE アカウントを
お友達登録しませんか？

桐の音オーディション・コンサ
ートのご案内はもちろん、同窓生
の情報を定期的に配信してい
きます！ @622tjfoj で検索してい
ただくか、こちらの QR コード
から 友達追加してください！



(情報はおはがきをいただいた時
点のものです)

2期 山口洋子

女声合唱団「ラ・フォルス」
も15年に入ります。高齢化
しています。ぜひ若い方に
入っていただきたいです。

ミサ曲などの宗教曲や日
本歌曲、また「ふるさと」
などのおなじみの曲まで、
なんでもしています。
(2021年1月)

10期 三橋千鶴

このコロナ禍で予定して
いたコンサートは殆ど中止・
延期となりましたが、20年
7月から活動開始、この状
況でも足を運んで下さるお
客様に感動！この状況だか
らこそその気付きもあり、貴
重な体験が出来た1年でも
ありました。
(2020年12月)

15期 鈴木牧子

色々な活動がストップし
てしまいましたが、20年秋
にはジャズ鑑賞講座を盛岡
市と沿岸二ヶ所で行うこと
ができました。1日も早く
平穏な日々が戻りますよう。
(2020年12月)

17期 首村映子

1999年から作曲をは
じめ、主に舞台用のBGM
や依頼されたものをつく
っていました。
2020年12月5日には
自分で企画作曲したもので
13回目となるコンサート
無事終えることができました。
第1回から全て自作曲で、
曲作りが楽しくて続けてい
ます。
(2020年12月)

28期 星井流里

会社で習得したOA技術
を用いて「富山なかよしキ
リスト教会」ホームページ
の管理・更新・編集を担当
しています。

コロナ禍で礼拝に出席で
きない方にも福音を伝えて
います。
(2020年12月)

41期 戸田絵美

2021年1月に江東区
新大橋に2店舗目をオーブ
ンします。夢の一つであつ
たピアノ教室の店舗展開が
スタート出来ます。これか
らが一番努力すべきところ
です。講師育成と共に自身
も成長していきたいです。
(2020年12月)

役員会
2021年1月27日
・会報について
・「桐の音」コンサートの開催について
その他

2021年4月13日
・令和2年度決算及び令和3年度予算案について
・「桐の音」コンサートの開催について
・LINE公式アカウント導入について
（いずれの日程も現状を鑑みてオンラインにて行われました）

活動報告

桐の音 掲示板

会員の皆さまの活動に役立つような情報の交換にこの掲示板を利用していただければと思います。掲載をご希望の方は事務局までご連絡ください。（ホームページからもご連絡いただけます）

住所など登録内容の変更はスマホやパソコンでもできます。「桐朋学園芸術短期大学同窓会」からホームページにアクセスしていただいて、ホームから「各種申請手続き」を選んでください。またこちらのQRコードも「名簿登録内容変更申請」のページにとぶようになっていますので、ご利用ください。



56期 新規会員名簿

○安藤善克	関根玲未
垣内みなみ	高橋ひかり
○川本茉莉	山下寛人
廣瀬円華	大澤陽介
増田花音	熊坂利章
森川美希	石川為都子
加藤希和美	内田悦子
増井美結	川村祐貴子
松村祐利	村山はるみ
山中梨花	麻生泰
松木杏里	金澤聡
柳川美咲	茂田哲哉
漆間良尚	清水美和子
小方なお美	

○印は代表委員

令和3年度予算案 (通常会計)

(収入の部)	
前年度よりの繰越金	¥4,796,032
令和元年度卒業生入会金	¥480,000
利息	¥10
年会費(見込み)	¥600,000
合計	¥5,876,042
(支出の部)	
HP関係費	¥120,000
会報関係費	¥700,000
音楽活動費	¥10,000
同窓生後援費	¥100,000
交際費	¥30,000
会議費	¥100,000
雑費(郵送費・振込手数料)	¥150,000
特別会計へ	¥800,000
合計	¥2,010,000
次年度繰越金	¥3,866,042

桐の音 令和2年度 決算報告

(収入の部)		予算案	決算額
新入会員入会金	¥480,000	¥480,000	
利息	¥10	¥25	
年会費	¥800,000	¥1,417,000	
繰越金	¥4,658,979	¥4,658,979	
合計	¥5,938,989	¥6,556,004	
(支出の部)			
HP関係費	¥110,000	¥110,514	
会報関係費	¥630,000	¥662,387	
音楽活動費	¥10,000	¥0	
各委員活動費	¥60,000	¥1,840	
同窓生後援費	¥100,000	¥23,550	
交際費	¥30,000	¥0	
会議費	¥100,000	¥10,080	
雑費(郵送費・振込手数料)	¥120,000	¥151,601	
特別行事積立(特別会計へ)	¥800,000	¥800,000	
繰越金	¥3,978,989	¥4,796,032	
合計	¥5,938,989	¥6,556,004	

特別会計報告

(収入の部)	
前年度繰越金	¥11,609,831
通常会計より	¥800,000
利息	¥82
合計	¥12,409,913
(支出の部)	
次年度繰越	¥12,409,913
合計	¥12,409,913

上記決算報告書監査の結果、
相違ないことを認めます。
令和3年4月30日 会計監査 白居すみれ

募集中

同窓会のお手伝いをして下さる方、会報の編集のお手伝いをして下さる方を募集しています。

info@kirinone.jp



info@kirinone.jp

ご連絡ください

☎ 03-3717-2011 (皆川)
住所、氏名等に変更がある場合は、代表委員長または、各期の代表委員まで。

「桐の音」のホームページ・メールアドレス

🌐 https://www.kirinone.jp
✉ info@kirinone.jp